

第31期 決算公告

2020年6月15日

東京都台東区浅草橋五丁目 20 番 8 号
株式会社セガトイズ

代表取締役社長
佐々木 章人

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,282,899	流動負債	1,216,584
現金及び預金	51,411	支払手形	38,856
受取手形	646,862	買掛金	314,981
売掛金	762,797	1年内返済予定長期借入金	40,000
商品及び製品	657,589	リース債務	11,957
原材料及び貯蔵品	129,660	未払金	81,587
前払費用	58,522	未払費用	497,244
預け金	947,958	未払法人税等	31,713
未収入金	8,398	未払消費税等	13,680
その他	19,698	前受金	66,395
固定資産	1,038,143	賞与引当金	107,868
有形固定資産	417,589	その他	12,299
建物	178,740	固定負債	1,416,284
機械装置	5,201	長期借入金	1,270,000
金型	38,784	預り保証金	3,000
車両運搬具	5,674	長期リース債務	34,880
工具器具備品	62,168	繰延税金負債	13,909
建設仮勘定	127,019	資産除去債務	94,494
無形固定資産	151,540	負債合計	2,632,869
商標権	0	(純資産の部)	
電話加入権	0	株主資本	1,681,193
ソフトウェア	64,906	資本金	100,000
ソフトウェア仮勘定	86,633	資本剰余金	1,094,297
投資その他の資産	469,013	資本準備金	657
投資有価証券	232,381	その他資本剰余金	1,093,640
関係会社株式	115,720	利益剰余金	486,896
出資金	300	利益準備金	22,177
破産更生債権等	0	その他利益剰余金	464,718
敷金保証金	119,061	繰越利益剰余金	464,718
会員権	5,950	(うち当期純利益)	(186,172)
貸倒引当金	△ 4,400	評価・換算差額等	6,979
		その他有価証券評価差額金	762
		繰延ヘッジ損益	6,217
		純資産合計	1,688,173
資産合計	4,321,042	負債・純資産合計	4,321,042

(記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

イ. 子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

ロ. その他有価証券

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの……移動平均法による原価法を採用しております。

② デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法を採用しております。

③ たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・製品・原材料…移動平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用しております。

貯蔵品 ……………最終仕入原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法(ただし、工具器具備品の一部については定率法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物……………3年から18年

機械装置……………6年から10年

金型……………1年

工具器具備品……………2年から13年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアにつきましては、社内における利用可能期間(5年以内)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数として、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

金銭債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち、当事業年度における負担分を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

① 重要なヘッジ会計の方法

イ. ヘッジ会計の方法

振当処理が認められている為替予約については、振当処理を採用しております。

ロ. ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段……為替予約

ヘッジ対象……売掛金、買掛金、未払費用、未払金

ハ. ヘッジ方針

為替変動リスクをヘッジする目的において、対象債権債務の範囲内で為替予約取引を行っております。

ニ. ヘッジの有効性評価の方法

個別取引毎にヘッジ効果を検証しております。

② 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税抜方式によっており、資産に係る控除対象外消費税及び地方消費税は当事業年度の費用として処理しております。

③ 連結納税制度の適用

セガサミーホールディングス株式会社を連結親法人とした連結納税制度を適用しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：千株)

	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	21,906	—	—	21,906
合計	21,906	—	—	21,906

(2) 自己株式に関する事項

該当事項はありません。

(3) 配当に関する事項

① 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

決議	株式の 種類	配当金の 総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
2019年7月20日 臨時株主総会	普通株式	45,426千円	2.07363004円	2019年 3月31日	2019年 7月31日
2019年12月5日 臨時株主総会	普通株式	45,449千円	2.07468561円	2019年 9月30日	2019年 12月20日